

十年後のお父さんの会社

中学二年

松原

三和

十年後私は、ちうど大学を卒業して新入社員として会社に入社します。その時、お父さんの会社が私が本当に入社したくなるような会社になつていたら良いと考えます。私が入社したこの会社はこんな会社です。先ず、お父さんの会社を誰とも知つていない会社になつていたら良いと考えます。この会社に入社して、**夏**連や先生、皆に良い会社に入

入れて良かったと言われる会社です。

次に私は旅行が大好きです。今は岐阜県にしか会社がないけれど、日本中、世界にも支店や工場があつたら良いと思います。

三つ目、お父さんの会社は部品を作つて、いると聞きました。すごくたくさん部品を世界中に売つて、いるとも聞きました。でも、いふか、お店でお父さんの会社の名前が入った商品が直接買えたら良いと考えます。マクドナルドのようなレストランの経営も良いと考

えます。

四つ目は、お父さんの会社から、世界のどこかの国に学校を作ってほしいと考えます。世界には学校に行けなかった子供たちがたくさんいます。私も小さい子供たちが生活のために働いています。その子供たちが勉強できるような学校があるといいと考えます。そして十年後お父さんの会社が愛されているとよいと考えます。その子供たちが働けたらいいと考えます。

五つ目は、日本中、世界中から、お父さんの会社が愛されているとよいと考えます。みんなの生活に役立つ商品を作って、もっともよい生活しやすい社会となっているといいです。その商品には、株マツバラと書いてあるとよいと考えます。その商品をつかっている人たちが、笑顔で、この商品があるから生活しやすくなつたね。といつてくれるような会社だといふと思います。

いづれは希望はあられるけれど、十年後お父さ

ん
の
会
社
が
こ
ん
な
会
社
に
な
っ
て
い
て、
私
が
そ
の
新
入
社
員
だ
っ
た
ら
本
当
に
素
直
だ
と
思
い
ま
す。